**ナショナルジオグラフィック**

**密着！ホルヘ・チャベス空港警察**

**（AIRPORT SECURITY:PERU）**

**＃306**

**ＡＲ 2021年　月　日(　) 　:　～**

**ＤＢ 2021年　月　日(　) : ～ :**

**日本語版製作**

****

【日本語版制作スタッフ】

翻訳　　　　　葉茂　真子

演出

調整

収録スタジオ

制作担当

制作担当

制作会社

【登場人物】※＃302と役名が変わっています。

ナレーター

警備担当者男

ゴンザレス（女　警官）

アズリン（＃302の男性警官１）

メキシコ人女

イタリア人男

Ｐメンデス（＃302の女性警官２）

ソレダッド（女　警官）

ゲバラ（男　税関職員）

男性警官１

ハビエル（男　警官）

眼鏡の女性

女性警官１

エクアドル人男

アランダ（男　警官）

女性警官２

マルカ（女　警官）

Ｖラミレス（女　警官）

フアマクト（男　警官）

管制官男

パイロット男

ペレス（男　ＣＯＲＰＡＣ社）

管制官女

ベセラ（女　警官）

イタリア人男

サルダナ（＃302の男性警官上司）

オルジャイ（女　ＬＡＰ社）

女性ファン

ヴィルドソ（男　ペルー国家警察空港警備）

グアルダミノ（女　警官）

アルサモラ（ペルー国家警察　麻薬取締局）

ギサド（男　ペルー税務監督庁　税関局）

【梗概】

ペルーの首都リマにある、ホルヘ・チャベス国際空港。連日４０人の麻薬取締官が、密輸の摘発に全力を挙げている。

　ペルーは世界有数のコカイン生産国で、この空港では運び屋たちがさまざまな手口でコカインを海外へ持ち出そうとしている。

麻薬取締官はメキシコ行きのフライトの荷物の持ち主を拘束する。荷物は一見、あやしいところはなかったが、スーツケースの側面にベニヤ板とグラスファイバーを取り付け、その間にコカインペーストが隠されていた。持ち主のメキシコ人女性は、スーツケースはペルーで買った物でコカインのことは知らないと言い張る。

税関職員はエクアドル人の男性に目を止め拘束する。シャツのボタンを上までとめていたため、体に薬物を装着した「ミイラ」かと思いきや、スーツケースの中に食品の袋に詰めたコカインが入っていた。男性はその袋は自分の物ではなく、なぜあるのか分からないと言う。

取締官はチェックインカウンターでの様子に違和感を覚え、身なりのよいイタリア人男性を拘束する。男性はイタリアで一緒に働いていた元同僚を訪ねてペルーに来たと主張。彼のスーツケースの側面から液体コカインをしみこませたオムツが見つかる。男性はスペイン語は分からないと言い出した挙句、スーツケースはホテルですり替えられたと主張する。

郵便物の倉庫からは密度が不自然な荷物が見つかる。麻薬探知犬が反応したため、取締官が荷物を調べたところ、積み木とドミノの中からコカイン入りの袋が見つかる。

　　　画　　　　　面 音　　　　　　　　　　声

空港外観

 　　　（ＳＥ）（Ｍ　ｉｎ）

０１：４２ ナレーター ペルーの首都リマにあるホルヘ・チャベス国際空港。

０１：４９　 空の玄関を脅かすのは…

０１：５０※３８：２３ 警備担当者男 [皆さん、中に入らないで。]

０１：５３ ナレーター 不法出入国。

０１：５４※２５：５６ ゴンザレス Ｂ パスポートと搭乗券をお願いします。

０１：５６ そして密輸。

０１：５７※０６：０６ アズリン 違法な物はありますか？

０１：５９※０６：０８ メキシコ人女 いいえ。

０１：５９ ナレーター どこの空港も抱える問題ですが、

※↓Ｓ２と違う

ナレーション

０２：０２ ナレーター この空港が抱えている、一番やっかいな問題は…

０２：０６ コカインの密売。

０２：０８※２８：３３ アズリン [この色は薬物がある証拠です。]

０２：１３ ナレーター ペルーは世界有数のコカイン生産国です。

※↑

０２：１７ 密売人はあらゆる手を使い…

０２：１９※３２：４２ [これはオムツだ。]

０２：２０ ナレーター 密輸を企てます。

０２：２２※１５：４１ メキシコ人女 何がどうなったのか分からない。

０２：２４※３３：０６ イタリア人男 [スーツケースは僕のじゃない。すり替えられたんだ

０２：２８※４０：０２ Ｐメンデス [コカインの陽性反応です。]

 （Ｍ）

※↓Ｓ２ナレーションを短縮

０２：３０ ナレーター ７分おきに飛行機が離陸する中、犯罪を摘発する空港警察。

０２：３７※０４：１１ ソレダッド [持ち主は見当たらない。]

０２：３８ ナレーター ２４時間３６５日、

０２：４１※１０：２９ ゲバラ [これを買ったのは誰ですか？

０２：４２ ナレーター 空港はフル稼動。

０２：４４　※短いので ホルヘ・チャベス国際空港でセキュリティを担う仕事に休む時間はありません。（※元ナレーション：ホルヘ・チャベス国際空港でセキュリティを担う仕事に休みはありません。）

 　　　（Ｍ）

０２：５５　シリーズ タイトルAIRPORT SECURITY PERU

ＡＣＴ１

 　　　（Ｍ　ＩＮ）

０３：００ ナレーター ペルー、リマ

０３：０３ ホルヘ・チャベス国際空港。

０３：０７ ペルーいち大きく混雑している空港です。

０３：１２ ペルーを訪れる海外からの観光客は年間３５０万人。

０３：１７ その約６０パーセントがこの空港を利用します。

０３：２７ メキシコ行きのフライトはじき出発。

０３：３１ レベル３と呼ばれる区画ではＸ線スキャナーを使い荷物の検査を行っています。

 　　　（ＳＥ）電子音

０３：３９ 職員が不審な荷物を発見。

０３：４３ 麻薬取締官がこの荷物の持ち主を探し、中身を調べます。

０３：４９ これこそ言うは易し　行うは難しです。

０３：５３ ソレダッド あのスーツケースの持ち主は女性でフライトは５０分後には出発します。]

０４：００ ナレーター スーツケースの持ち主は分かりましたが、

０４：０３ 搭乗待合室にはいません。

０４：０５ 出発が迫っているのに来ていないため、さらに疑念は深まります。

０４：１１ ソレダッド [持ち主は見当たらない。]

０４：１３ 男性警官１ Ｆ [見つからないのか？]

０４：１４ ソレダッド 出国審査を済ませたかどうかも分からないの。

０４：１８※英語被せ ソレダッドＯＮ [違法薬物を所持しているかどうか確かめるために早く見つけないといけません。]

ペルー国家警察

麻薬取締官

０４：２３ ナレーター 麻薬取締部隊は厳重な警戒態勢を取ります。

０４：２７ 出口の監視をさらに強化するのです。

０４：３１ 荷物の持ち主は運び屋で、おじけづき

０４：３４ 逃げようとしているのかもしれません。

０４：３７ ソレダッド 持ち主は空港から出られないはずよ。みんな、身なりを知ってる。

０４：４１ ハビエル ストライプのシャツ？前の列の。

０４：４３ 眼鏡の女性 そう。あの人よ。

０４：４４ ハビエル 彼女？

０４：４５ 眼鏡の女性 ええ。

０４：４９ ナレーター ついに持ち主が待合室に現れました。

０４：５７ ハビエル Ｂ どうも。ちょっといいですか？

０４：５９※創作 メキシコ人女 ええ。

０４：５９ ハビエル 麻薬取締官です。荷物に問題がありました。（Ｂ）

０５：０２ メキシコ人女 [そう。]

０５：０３ ハビエル Ｂ 中を調べますので同行願います。（ＯＮ）

０５：０７ こちらです。

０５：０９ ナレーター 持ち主は緊張しているようです。

０５：１１※ブレス無視 彼女は、搭乗待合室へ来るのが遅くなったのはセキュリティを避けるためではなく、荷物は２度検査されたと主張しています。

０５：２１ ソレダッド 荷物は検査済みですか？

０５：２３ メキシコ人女 ええ。若い男性ともう少し年上の男性が検査した。

０５：２７※創作 ソレダッド そうですか

０５：２８ メキシコ人女 胸にバッジが。

０５：３０ パスポートも見せた。

０５：３０ ハビエル それで問題はないと？

０５：３２ メキシコ人女 ええ。

０５：３５※英語被せ ソレダッドＯＮ [女性は出国検査の際、緊張しているように見えました。パスポートと搭乗券を渡す手が震えていて、神経が張りつめているようでした。

０５：４５ ナレーター 取締官は女性を関係者以外入れないレベル５に連れていき、荷物を調べます。

０５：５２ アズリン [あなたの物ですか？

０５：５４ メキシコ人女 ええ。

０５：５６ ナレーター 持ち主が見つかったので、ようやくスーツケースを開けることができます。

０６：０２ アズリン ではスーツケースを開けます。

０６：０４ メキシコ人女 はい。

０６：０６ アズリン 違法な物はありますか？

０６：０８ メキシコ人女 いいえ。

０６：１０ アズリン もう一度聞きます。違法な物は？

０６：１４ メキシコ人女 ないわ。

０６：１５ アズリン [そう。質問したら本当のことを答えてくれますか？

０６：１９ メキシコ人女 ええ。

０６：２０ アズリン [すべてを？]

０６：２０ メキシコ人女 はい。

０６：２１ アズリン そう。

０６：２３ 調べるのをご自分の目で見ていてください。]

０６：２６ メキシコ人女 （うん）

０６：２７ ナレーター 薬物は見つかりません。

０６：３０ しかし内部の構造に不審な点があるようです。

０６：４３ アズリン [この色はあなたのスーツケースの中にコカインがあるという証拠です。麻薬取締官があなたを逮捕し拘束します。]

 　　　（Ｍ）

 　　　（Ｍ）

０７：１１ ナレーター 毎日、数千人もの人々が訪れるホルヘ・チャベス国際空港。

０７：１７ 普通の旅行客と薬物の運び屋を見分けるのは至難の業に思えます。

０７：２４ 女性警官１ [麻薬取締官です。パスポートと搭乗券を拝見します。（Ｂ）

０７：２８ ナレーター 幸い、空港のセキュリティ担当者は訓練されています。

０７：３７ マドリッド行きの出発が迫っています。

０７：４０ スペインは、この空港で、メキシコに続き２番目に薬物の押収量が多い国です。

０７：４７ 税関職員が２４歳の乗客に目を止めました。

０７：５２※英語被せ ゲバラＯＮ [あの乗客を見てすぐにあやしいと感じました。洋服の着こなしが他の人たちと違い、ボタンを一番上までとめていたんです。それで「ミイラ」だとピンときました。

０８：０３

ペルー税務監督庁

税関職員

０８：０５ ナレーター 「ミイラ」とは違法薬物を体の表面に装着した運び屋のことです。

０８：１２ 職員は、そのあやしい乗客に近づきます。

０８：２０ ゲバラ Ｂ ペルーにいた期間は？

０８：２２ エクアドル人男 [えー…]

０８：２３ ゲバラ Ｂ この空港から入国しました？

０８：２５ エクアドル人男 [もちろん。]

０８：２６ ゲバラ Ｂ ペルーからエクアドルに行ったんですか？

０８：２９ エクアドル人男 [いやいや。ペルーにも家族がいてね。]

０８：３１ ゲバラ Ｂ なるほど。

０８：３２ エクアドル人男 [そう。]

０８：３２ ゲバラ Ｂ ご家族はリマのどこにお住まいで？

０８：３５ エクアドル人男 [えっと、どこだったかな。確か、あれは…]

０８：３９ [えーっと…フア…フアラル？]

０８：４３ ゲバラ Ｂ フアラル？

０８：４４ エクアドル人男 [農場だ。]

０８：４４ ゲバラ Ｂ そう。

０８：４５ エクアドル人男 [ああ。]

０８：４６ ゲバラ Ｂ ふむ。

０８：４６ エクアドル人男 [そうだ。]

０８：４７ ゲバラ Ｂ 荷物を調べてもいいですか？

０８：４９ エクアドル人男 [ああ。かまわない。]

０８：５０ ゲバラ ではこちらへ。

０８：５２ ナレーター この乗客の話は不自然なため２度目の荷物検査を行います。

０８：５９ ゲバラ Ｂ ボタンを外して。

０９：０２※英語被せ ゲバラＯＮ [ボタンを外すよう言いボディーチェックを行いました。]

０９：１４ ナレーター 衣服に不審な点はなさそうです。

０９：１８ 次にスーツケースの検査に取り掛かります。

０９：２２ ゲバラ 開けてください。

０９：２５ [液体は入っていますか？]

０９：２６ エクアドル人男 [いいや。]

０９：２７ ゲバラ [何も？]

０９：２８ エクアドル人男 [ああ。]

０９：２９ ゲバラ [中には何が入ってます？]

０９：３５ エクアドル人男 [衣類だ。]

０９：３６ ゲバラ [それだけ？]

０９：３８ [重すぎませんか？]

０９：３９ ナレーター スーツケースを開けると乗客は不安な様子を見せました。

０９：４４ 運び屋ではないかという疑念が深まります。

０９：４９ ゲバラ [そのイスにかけて。]

０９：５５ そこにいて。そこから見えますよね？

１０：０４ [これはあなたが買ったものですか？]

１０：０７ エクアドル人男 [違う。]

１０：０８ ゲバラ [国から持ちこんだ？]

１０：１０ エクアドル人男 [いや、分からない。]

１０：１１ ゲバラ [では誰の？]

１０：１２ エクアドル人男 [何？]

１０：１２ ゲバラ [誰の物ですか？]

１０：１６※原：huh? [どう？]

１０：２９ [これを買ったのは誰ですか？これは誰かにもらった？]

１０：３４ エクアドル人男 [分からない。]

１０：３５ ゲバラ 分からない？

１０：３７※ブレス無視 ナレーター 乗客は、この袋入りの食品は自分の物ではなく、なぜここにあるか分からないと言うのです。

１０：４５ 疑いは深まるばかりです。

１０：４８ 職員は試薬を使うことにしました。

１０：５３ ゲバラ [動かないで。]

１０：５８ [陽性反応です。]

１０：５９※繰り返し [陽性反応です。]

１１：０２ [そこにいて。

１１：０６ [検察官に陽性だと伝えてくれ。取締官にも連絡を。陽性反応が出た。]

 　　　（Ｍ）

１１：２７ ナレーター 取締官はスーツケースにコカインを隠し母国へ戻ろうとしていたメキシコ人を拘束。

１１：３４※０６：４３

編集 アズリン [コカインがあるという証拠です。

１１：３７ あなたを逮捕し拘束します。

１１：４４ ナレーター 取締官は女性を麻薬取締部門に移送します。

１１：５０ 検察官と協力し、逮捕手続きを済ませるためです。

１１：５６ しかし大きな疑問は謎のまま。

１１：５９ このスーツケースはなぜ２度の荷物検査をすり抜けたのでしょうか？

１２：０７ メキシコ人女 私は券をもらう場所に行ったの。

１２：１２ 振り向いたら男の人がやってきた。５０歳か、もうちょっと年上だったかもしれないわね。]

１２：２０ [バッジを付けて青い服を着てた。

１２：２４ そして私に…

１２：２５ アズリン Ｂ 青い服を着てた？

１２：２７ メキシコ人女 ええ。一緒に来るよう言われたわ。]

１２：２９ アズリン [それでどこに？]

１２：３０ メキシコ人女 個室よ。そこで検査を受けた。]

１２：３４ 中の物が私の物か聞かれて、自分のだと答えたの。]

１２：３９ アズリン そう。

１２：４０ メキシコ人女 [そして調べ始めた。

１２：４１ アズリン [それで検査は終了？

１２：４３ メキシコ人女 ええ。

１２：４４ アズリン [彼らは何と？]

１２：４５ メキシコ人女 何も。

１２：４６※英語被せ アズリンＯＮ [あの女性は取調官の目に止まり検査を受けていました。]

ペルー国家警察

麻薬取締官

１２：５１ [そのあと、別の検査もすり抜けた。我々、麻薬取締部門が検査したのに何も発見できなかったのです。

１３：００ ナレーター そうなった理由を検証するためスーツケースを分解します。

１３：０５ その結果、ホルヘ・チャベス国際空港でもっとも巧妙な密輸の手口が発覚しました。

１３：１１ アランダ [薬物は内部の構造の、この部分にあるようだ。]

１３：１８ 素材はグラスファイバー。

１３：２３ アズリン [それを取り外すんだな？]

１３：２４ アランダ [ええ。コカインを取り出すには全部、取っ払ってしまわないと。]

１３：３２ ナレーター 密輸にスーツケースを使う場合、通常はてっぺんか底に薬物を隠す場所を設けます。

１３：４１ 今回は側面にグラスファイバーとベニヤ板で仕切りを設け、そのあいだに薬物を隠していました。

１３：４８ これなら普通のスーツケースに見えます。

１３：５２※尺足し アズリンＯＮ [スーツケースの構造を熟知した人間の仕業です。構造を知っているから、彼らは仕切りのあいだに薬物を挟み込んだ。]

１４：０１ そしてグラスファイバーの板で隠しました。]

１４：０４ [仕切りの位置や隠し方から手慣れていることがうかがえます。

１４：０９※尺足し アズリン 見てくれ。注目すべき点は、この側面の部分だな。

１４：１４ 薬物を密輸するためだけに、このスーツケースは改造された。ここの材質は木だ。

１４：２０ 女性警官２ ええ。

１４：２１ アズリン 普通のスーツケースならありえない。]

１４：２４ 側面全体に木の板が張られてる。薬物を隠すために、ここに仕切りを作った。特別仕様のスーツケースだ。

１４：３６ アズリンＯＮ テクノロジーを活用すれば、もっと早く見つかっていたはずです。]

１４：４１※映像から意訳 [Ｘ線スキャナーや試薬を使えば確実です。

１４：４６ ナレーター １時間かけて内部を分解し、すべての薬物を取り出すことができました。

１４：５３ 出てきたのは大量のコカインペースト。

１５：０２ ですが持ち主は事態の深刻さに、まだ気付いていません。

１５：０７※英語被せ アズリンＯＮ [尋問しましたが異様なほど平然としていました。

１５：１１ あれは違法な物など持っていない人の態度です。彼女は薬物とは無関係なのではと思うほど。

１５：２０ ナレーター 彼女は、スーツケースは買った物でコカインのことは知らなかったと主張。

１５：２７ アズリン スーツケースを手に入れた経緯は？どこで買いました？]

１５：３０ メキシコ人女 お店よ。

１５：３２ お店の名前や住所や通りは分からないわよ。]

１５：３５ アズリン 分かることだけでも。

１５：３７ [ではなぜ、知り合いがいない国であなたの荷物にコカインが入っていたと？

１５：４１ メキシコ人女 何がどうなったのか本当に分からない。

１５：４２ アズリン [説明できますか？]

１５：４４※話者不明 女性警官２ [あなたの話は信じられない。]

１５：４７ メキシコ人女 そりゃあ、あなたたちはこんな話、信じないでしょうけど。

１５：５２ 私にどうしろって言うの？　教えてよ。

１５：５５※原音不明、

繰り返し [私にどうしろって言うの？]

１５：５８ [これはジョークじゃなくて深刻な事態だってことは分かってる。]

１６：０３ [驚いてるか？ええ。

１６：０５ 脅えてるか？ええ。

１６：０８※最後繰り返し でもコカインのことは知らない。コカインのことは知らない…]

ＡＣＴ２ 　　　（Ｍ）

１６：２９ ナレーター 税関職員はマドリッドへ向かう通称「ミイラ」と思われる乗客を拘束。

１６：３５ しかし、体の表面に薬物はありません。

１６：４１ そのご、スーツケースを調べるとあやしい食品の袋とコカインの隠し場所が見つかりました。

１６：５１※１０：５８ ゲバラ [陽性反応です。]

１６：５２※繰り返し [陽性反応です…]

１６：５８ ナレーター 職員はすぐ麻薬取締官と検察にこの件を連絡しました。

１７：０４ 容疑者は麻薬取締部門に移送され、取調を受けます。

１７：１０ マルカ [同行者はいます？

１７：１１ エクアドル人男 [いいや。]

１７：１３ マルカ 一人旅？

１７：１４ エクアドル人男 [ああ。]

１７：１４ マルカ [どこであれを渡されたの？]

１７：１７ エクアドル人男 [俺には分からない。]

１７：１８ [一体どこで荷物に紛れ込んだのか。]

１７：２２※原音不明、

繰り返し [分からない。]

１７：２６ ナレーター 容疑者は薬物のことは何も知らないと主張。

１７：３１ 取調のあいだ、ずっと落ち着いた様子でした。

１７：３８※尺足し Ｖラミレス 我々、ペルー国家警察は次のとおり通告します。あなたはペルー政府に対する違法薬物を密輸する犯罪に関わったと推定されたため逮捕されました。

１７：５０※英語被せ ＶラミレスＯＮ [容疑者は一般的なことなら話すが他のことは話さないと言いました。彼にそうする権利はあります。黙っているのも彼の権利ですから。

１８：０２※繰り返し [黙っているのも彼の権利です。]

ペルー国家警察

麻薬取締官

１８：０５ ナレーター 容疑者は弁護士が同席しなければ話さない主張しました。

１８：１２ 取締官は逮捕手続きを済ませるべく

１８：１６ 薬物の重さをはかります。

１８：２２ フアマクト [この袋の重さは４．８９キロ。]

１８：２８ [そして、こっちの袋は５．１３キロ。]

 　　　（Ｍ）

１８：４２ ナレーター 押収した薬物は１０．０２キログラム。

１８：４６ １０キロを超えるコカインの所持は悪質な密売とみなされます。

１８：５１ つまり、１０キロをわずか０．０２キログラム超えたせいで懲役が２５年にまでのびることもありえるのです。

１９：０１ 容疑者は今、ペルーの司法制度の管理下にいます。

１９：０６ １０キロをわずかに超えるコカインの密輸を企てたため

１９：１０ １５年から２５年の刑が下されるかもしれません。

 　　　（Ｍ）

 　　　（Ｍ）

１９：３４ 麻薬取締官はコカインペーストを隠し持っていたメキシコ人を逮捕。

１９：４１※１５：４１？

※繰り返し メキシコ人女 [何がどうなったのか分からない。分からない。

１９：４５ ナレーター この女性の話は不自然です。スーツケースはペルーで購入しコカインが仕込まれていたとは知らなかったというのです。

１９：５６ メキシコ人女 [ペルーで買ったってさっき言ったでしょ。

１９：５９ 信じないの？

２０：０１ [絶望すればいいの？　意味ないわ。]

２０：０４ どうすればいい？　泣く？ムダよ。

２０：０９ 文句を言ったって無意味だわ。

２０：１３ 私の心も良心も痛んでない。

２０：１７※１９：５６

繰り返し [さっき言ったでしょ。信じないの？]

２０：２０ [私は逮捕されたこともない普通の女性よ。

２０：２５ これまで自分なりに地道にやってきた。

２０：３２※英語被せ アズリンＯＮ [大きなスーツケースの中にバックパックが入っていました。

ペルー国家警察

麻薬取締官

２０：３７※英語被せ [元々持っていたのはそのバッグで、なぜスーツケースに薬物があったか分からないと言う。]

２０：４３※尺足し [でも、それではつじつまが合いません。衣類は少ししか持ってきていないのに、なぜ旅先でスーツケースを買う必要があったのか。不自然なのでウソをついていると判断しました。

２０：５７ ナレーター それでも女性は罪を認めません。

２１：０１ 身の潔白を証明しようとしてメキシコには薬物があふれていると言い出しました。

２１：１０ メキシコ人女 [ドラッグの密売のために、わざわざペルーに来ると思う？

２１：１５ [母国にはドラッグがあふれてる。もし、薬物を売りたいなら捕まる危険をおかしてペルーまで来るかしら？そんな危ない橋を渡るなんてバカげてる。

２１：２７ 破滅するかもしれないのに。

２１：３０※繰り返し [破滅するかもしれないのに。]

２１：３３ [刑務所に１０年入るかも。１５年の可能性もある。

２１：４０ だったら自分の国にいたいわ。逮捕されるにしても母国でのほうがましよ。]

２１：４６ [密売なんて絶対、外国ではやらない。

２１：５２ ナレーター 取締官は薬物をはかることしかできません。

２１：５７ コカインペーストの総量は２．６３８キログラムでした。

２２：０４ 女性は頑として自分の言い分を曲げません。

２２：０７ とはいえ、かなり追い詰められているようです。

２２：１１※英語被せ アズリンＯＮ [彼女は容疑を否認し続けていましたが薬物を見せると態度が変わりました。]

２２：１８※尺足し 「あなたが運んでいたのはこれだ。」と言って薬物を見せた途端、別人のように表情が変わり、絶望しているのが伝わってきました。

２２：２９ メキシコ人女 それがあなたの仕事。

２２：３３ 私にはどうしようもない。]

２２：３５ [誰にも頼れない。ひとりだもの。

２２：３９ 私には夫も子供もいない。

２２：４５ 支えてくれる人はいない。

２２：４８ 誰に電話しろと？

２２：５０※繰り返し [支えてくれる人はいない。]

２２：５８ ナレーター 今、この案件は司法の判断を待っています。

２３：０２ ２．５キロを超えるコカインペーストを所持していたこのメキシコ人女性は、裁判で有罪になれば１５年服役することになるかもしれません。

 　　　（Ｍ）

ＡＣＴ３ 　　　（Ｍ）

２３：２８ ナレーター ホルヘ・チャベス国際空港の管制官は一日５００機近い飛行機の離着陸を見守っています。

２３：３７ 飛行機を監視し安全と秩序を保つのが彼らの仕事。

２３：４８ 管制塔に配備された最新のテクノロジーは、近辺のすべての飛行機の位置を正確に把握します。

２３：５７ 管制官男 Ｆ [姿勢を保ち離陸準備ができたら報告を（Ｂ）

２４：０１ ナレーター モニターには空を行きかう飛行機が映し出されます。どの点も大勢の乗員乗客を表しています。

２４：０９ 責任も、おそらくストレスも大きな仕事ですが

２４：１３ 管制官は日々、この任務に当たっています。

２４：１７ パイロット男 Ｆ [まだエンジンから火が出ている。地上支援を要請する。]

２４：２２ ナレーター チームは起こりうるさまざまな緊急事態に備えるため…　定期的にシミュレーション訓練を実施します。

２４：３０ ペレスＯＮ [重大な事態に直面しているパイロットに対して、航空管制官は冷静に対応しなくてはならないのです。]

ルイス･リベラ･ペレス

ＣＯＲＰＡＣ社

２４：４０ 管制官男 Ｆ [第１エンジンに問題発生。

２４：４１ Ｆ [乗客は１２０名。飛行機に危険物はありません。

２４：４６ ペレスＯＮ [このような場合、すぐに警戒プロトコルを開始し飛行機はホルヘ・チャベス国際空港へ引き返します。

２４：５４ 管制官女 Ｆ [地上支援を手配します。支援車両２台が向かいますので注意してください。

 　　　（Ｍ）

２５：１６ ナレーター パリ経由、スペイン、バレンシア行きのフライトがじき出発です。

２５：２０ チェックインカウンターはフル稼働。

２５：２５ 麻薬取締班は、薬物密売の兆候をひとつも見逃すまいと、いつにもまして目を光らせています。

２５：３４ ベセラ [こんにちは。麻薬取締官です。パスポートを見せてください。

２５：４２ ナレーター 取締官はイタリア人の乗客に注目しました。

２５：４７※英語被せ アズリンＯＮ [服装だけ見れば、何も違和感はなかったのですが、列に並んでいる時の様子にひっかかるものがありました。]

ペルー国家警察

麻薬取締官

２５：５６ ゴンザレス Ｂ 麻薬取締官です。パスポートと搭乗券をお願いします。

２６：００ イタリア人男 はい。

２６：０１ 搭乗は１５番？

２６：０３ ゴンザレス Ｂ そうです。バレンシアに行くんですか？

２６：０６ イタリア人男 ああ。

２６：０６ ゴンザレス Ｂ ペルーへ来た目的は何です？

２６：０９ イタリア人男 休暇だ。

２６：１０ ゴンザレス Ｂ 休暇旅行？

２６：１１ イタリア人男 そうだ。

２６：１２ ゴンザレス Ｂ どこへ行きました？

２６：１４ イタリア人男 ん？

２６：１４ ゴンザレス Ｂ ペルーではどこへ？

２６：１６ イタリア人男 あー…リマだ

２６：１８ ゴンザレス Ｂ リマだけ？

２６：２１ Ｂ では、どこに滞在しました？行った場所はどこ？

２６：２６ イタリア人男 いや、行ったのはホテルだ。そう。

２６：２９※英語被せ アズリンＯＮ [あの乗客には違法なことに関わっていることを示す特徴がありました。

２６：３５ ゴンザレス Ｂ 一人旅ですか？

２６：３６ イタリア人男 ああ。

２６：３７ ゴンザレス Ｂ そう

２６：３８ イタリア人男 こっちに知り合いが…

２６：４１※創作 ゴンザレス Ｂ 知り合い？

２６：４２ イタリア人男 そうなんだ。]

２６：４４※創作 ゴンザレス [そう。]

２６：４４ イタリア人男 [その知り合いとはイタリアで一緒に働いてた。その人と…

２６：５０ 一緒に休暇を過ごそうってことになって…

２６：５４ ゴンザレス Ｂ その人は以前、イタリアに？

２６：５６ イタリア人男 そうだ。

２６：５７ ゴンザレス Ｂ 今はペルーにお住まいなんですね？

２６：５８ イタリア人男 ああ。それで僕は　休暇を過ごすためにこっちに来たんだ。

２７：０５ ゴンザレス [なるほど。]

２７：０６ [荷物を検査しますので　一緒に来てください。（Ｂ）

２７：１０※英語被せ アズリンＯＮ [彼は不安そうでした。キョロキョロして緊張している素振りを見せたので荷物を調べる場所へ連れていきました。

２７：２１ ゴンザレス [中身はあなたの物？]

２７：２３ [全部、あなたの持ち物ですか？]

２７：２４ イタリア人男 [僕の物だ。]

２７：２６ ゴンザレス [あなたの物ね。]

２７：２７ イタリア人男 [もちろん。]

２７：２８ アズリン Ｂ バッグも？ペルーで買いました？

２７：３１ イタリア人男 [いいや。]

２７：３３ [僕がこっちで買ったのはちょっとした物だけで…

２７：３８ アズリン このスーツケースはこちらで買いました？

２７：４０ イタリア人男 いいや。

２７：４１ アズリン [どこで手に入れました？]

２７：４３ イタリア人男 これを？

２７：４３ アズリン [ええ。]

２７：４４ イタリア人男 ペルーで買った。

２７：４６ アズリン [違法な物は入っていますか？]

２７：５０ [違法な物は入っていますか？]

２７：５２※繰り返し [違法な物は入っていますか？]

２７：５５ ナレーター 男性はスペイン語は分からないと言い始めました。

２８：００ チェックインの際は問題はなかったにも関わらず。

２８：０７※英語被せ アズリンＯＮ [彼は突然、スペイン語は分からないと言いイタリア語で話し始めました。チェックインカウンターでは確かにスペイン語で会話していたのに。

２８：１７ ナレーター 荷物を見た限り薬物はなさそうですが

２８：２１ 男性は何かを隠しているようです。

２８：２４ そこでスーツケースを完全に分解することを決断。

２８：３３※繰り返し アズリン [いいですか。この色は薬物がある証拠です。この色は薬物がある証拠です。]

２８：４３ Ｂ あなたを逮捕します。分かりますね？ ]

ＡＣＴ４ 　　　（Ｍ）

２９：０５ ナレーター 麻薬取締官はスーツケースの側面にコカインを隠しスペインへ向かっていたイタリア人を逮捕しました。

２９：１３ アズリン [この色は薬物がある証拠です。]

２９：１８ [あなたを逮捕します。分かりますね？]

２９：２２ ナレーター これから容疑者を麻薬取締部門に連れていき、さらなる取調を進めます。

２９：２９ アズリン Ｂ 頭に入れておいてください。あなたがやったことはペルーでは重罪です。我々の捜査に協力することがあなたのためにもなるんですよ。

２９：４０ ナレーター 証言が薬物密売組織の摘発につながる可能性もあります。

２９：４６ しかし男性はスペイン語は分からないと言い続けます。

２９：５１ アズリン [スーツケースを渡した人物は？]

２９：５４ 誰が渡したんです？

２９：５６ [その人物の名前は？]

２９：５９ イタリア人男 えっと…　それは…

３０：００ アズリン [作り話はいい。]

３０：０１ イタリア人男 そんな…

３０：０２ アズリン [誰が渡したんですか？]

３０：０３ イタリア人男 いや、このスーツケースは…

３０：０５ [何て言うんだっけな…　えっと…

３０：０７ アズリン [即答できるはずだ。]

３０：０８ イタリア人男 何ていうか…

３０：０９ アズリンＯＮ [私は単純な質問をしました。すぐ答えられるはずなのに彼は答えなかった。だからウソをついていることを確信しました。

３０：２０ ナレーター ウソをついていようとなかろうとクリックすれば会話はできます。

３０：２６ アズリン [誰がスーツケースをくれたか書いてください。イタリア語でいいですよ。

３０：３２ 簡潔に。

３０：３４ ナレーター 男性は動揺したようです。

３０：３６ 取締官は言葉の壁を根拠に供述を避けようとする容疑者の扱いには慣れています。

エドウィン･サルダナ

ペルー国家警察

麻薬取締官

３０：４７※英語被せ サルダナＯＮ [スペイン語が分からないと主張する容疑者はよくいるのですが、大抵の場合、分からないフリをしているだけなんです。

３０：５５ [警察と検察の仕事を邪魔するために容疑者はウソをつく。

３０：５９ アズリン ホテルで薬物入りのスーツケースとすり替えられたと言うんですね？

３１：０５ 私は信じない。

３１：０９ ナレーター これは運び屋の常とう手段。

３１：１２ コカインが入ったスーツケースを自分の物ではないと言い、罪を逃れようとするのです。

３１：１８※尺足し アズリンＯＮ [彼はホテルでスーツケースをすり替えられたと言い出しました。]

ペルー国家警察

麻薬取締官

３１：２４ [バカげたウソです。彼はスーツケースに何が入っていたか知っていんです。

３１：３０ アズリン これから、あなたのスーツケースの中身を確認します。（Ｂ）

３１：３９ ナレーター 隠されたコカインを取り出す作業が始まりました。

３１：４５ しかし男性はさらに捜査の邪魔をします。

３１：４８ イタリア人男 このシャツとパンツは僕のじゃない。他人の物だ。このスーツケースも。

３１：５１※創作 アズリン [へえ。そうですか。]

３１：５４※創作 はい。

３１：５５ ナレーター この行動は最後の悪あがきなのでしょう。

３１：５９ イタリア人男 [本当だ。　僕は半そでのシャツは着ない。ボタンダウンも。タオルも僕のじゃない。

３２：０７ ナレーター ずる賢い誰かがわざと自分の衣類を残しスーツケースをすり替えたと主張します。

３２：１４※英語被せ アズリンＯＮ [自分の物じゃない衣類があると言うんです。「他人の衣類が入っている。だからスーツケースも自分の物じゃない」と主張するために。

３２：２８ ナレーター 取締官は側面から３つの袋を発見。

３２：３３ 袋には意外な物が入っていました。

３２：３８ アランダ 粉末じゃない。

３２：４２ [これはオムツだ。]

３２：４３ ナレーター 大人用のオムツ３枚に液体コカインがしみこませてあります。

３２：５１ アランダ [重さを測ろう。]

３２：５３ ナレーター このような形状は、２０１６年にホルヘ・チャベス空港で押収された薬物のわずか２パーセント。

３３：０１　※繰り返し アランダ [コカイン、１．１３４キログラム。コカイン…]

３３：０６ イタリア人男 [スーツケースは僕のじゃない。すり替えられたんだ。

３３：１０ ナレーター 容疑者にはいずれ判事の前で弁明する機会が与えられます。

３３：１６ 今回の件で、麻薬取締部隊は警戒すべき新たな犯人像をつかみました。

３３：２２ 今後はこの容疑者のような乗客にも注意をむけます。

３３：２６※英語被せ アズリンＯＮ [２０年前、運び屋には、はっきりとした特徴がありましたが今は違います。学生や専門的な職業に就いている人、どんな人でも薬物を運んでいる可能性がある。

３３：３９ 運び屋が大きな組織に属しているとも限りません。

３３：４３ フリーランスで密売に関わっている場合もあります。彼らはペルーで薬物を手に入れると密かに他の国へ運び出すのです。

３３：５４※ブレス無視 ナレーター 彼が本人のいうとおり犯罪に巻き込まれた被害者であっても、パートタイムの薬物の運び屋であっても、懲役１５年の刑を受ける可能性があります。

 　　　（Ｍ）

３４：１８ ナレーター 麻薬取締班がパトロールするのは乗客ターミナルだけではありません。

３４：２４ 空港の敷地内を移動する膨大な数の荷物にも目を向けます。

３４：３０ オルジャイＯＮ [２０１５年に、このホルヘ・チャベス国際空港で扱った荷物は、海外へ輸出入した物も含めて３０万トン以上にものぼります。

ロシオ･エスピノーザ･

オルジャイ

ＬＡＰ社

３４：４３ ナレーター 取締官は郵便物の倉庫も見回ります。

３４：４７ 密売人は郵便物の中に薬物を隠すのです。

３４：５３ ２０１６年に取締官が小包の中から見つけたコカインはおよそ２００キログラム。

３５：０１ 取締官は空港の船便を管理する部署から出動要請を受けました。

３５：０９ ロンドン宛ての荷物をＸ線で検査したところ密度が不自然だったのです。

３５：１６ その荷物を調べるため麻薬探知犬も出動。

３５：２１ Ｐメンデス この荷物はロンドン宛てね。]

３５：４０※尺足し Ｐメンデス [見てください。麻薬探知犬が反応しました。あの犬がやっている動作は荷物の中に違法薬物があることを意味しているんです。]

３５：５０※尺足し ＰメンデスＯＮ [犬が反応したので箱を開けてみたところ、衣類や手工芸品など、さまざまな物が出てきました。

ペルー国家警察

麻薬取締官

３５：５９ ナレーター 取締官が目を付けたのはおもちゃの積み木です。

３６：０３ 密売人はどんな物にでも薬物を仕込みます。

３６：０８※尺足し ＰメンデスＯＮ あの荷物には木でできた箱も入っていました。]

３６：１１※尺足し [その中に積み木が２７個入っていたのですが、試薬を使って、すぐにその場で検査を行いました。]（

 Ｐメンデス [試薬を使ったら青い色になりました。つまりこの荷物はコカインで汚染されています。]

３６：３８※繰り返し [コカインで汚染されています。]

３６：４２ ナレーター ドミノのセットからもコカインの陽性反応が出ました。

３６：４６ 荷物を麻薬取締部門に運び　さらに調べます。コカインを取り出し、密売人に関する手掛かりを探すのです。

ＡＣＴ５

 　　　（Ｍ）

３７：０６ ナレーター 飛行機が到着するたび、ターミナルには再会した友人たち、家族、恋人たちの喜びがあふれます。

３７：１４ 今日はいつにもまして特別です。

３７：１９ 特別な乗客を歓迎すべく大勢が集まっています。

３７：２４ 有名なオランダのＤＪが大規模な音楽フェスのためにペルーにやって来るのです。

３７：３２ 女性ファン [愛してる、マーティン！]

３７：３５ ナレーター ＤＪを一目見ようと十代の若者数百人が集まり、混乱を防ぐため警官が配備されました。

３７：５０※英語被せ ヴィルドソＯＮ [有名人、アーティストや政治家などが来る場合、必ず警察と空港の民間警備会社がセキュリティの詳細について話し合い、混乱が起きないよう対処します。]（途中ＯＮ）

アルフレッド･ヴィルドソ･

ロハス

ペルー国家警察 空港警備

３８：０４ [事前に必要な情報を入手し、アーティストとファン、双方の安全のために安全な通り道を確保します。こういった場合に対処する特別チームもいます。

３８：１６ ナレーター 警備開始からすでに５時間が経過し辺りは暗くなってきました。ファンたちはそわそわしています。

３８：２３ 警備担当者男 [すみません。中に入らないで。]

３８：２７ ナレーター ついに飛行機が到着。

 　　　（ＳＥ）歓声

３８：３５ セキュリティ担当者がひとりめのＤＪをすばやく誘導。

３８：３９ ファンたちが追いかけますが、何事もなくＤＪを退避させることができました。

３８：４５ しかし、まだ気は抜けません。

３８：４８ 有名なＤＪ、ダッシュ・ベルリンが残っています。

３８：５２ すべて計画どおりのはずが…

３８：５４ ダッシュが自らファンと触れ合い始めました。

３９：０１ そのご、セキュリティチームはダッシュを取り囲み、無事に車まで送り届けることができました。

３９：０９ 訓練されたチームがいる限り、ホルヘ・チャベス国際空港は一般市民も有名人もあたたかく迎え入れます。

ＡＣＴ６ 　　　（Ｍ）

３９：２８ 麻薬取締官はロンドン宛ての荷物の中に隠されていたコカインを発見しました。

３９：３７※３６：３１ Ｐメンデス [この荷物はコカインで汚染されています。]

３９：４１※繰り返し [コカインで汚染されています。]

３９：４４ ナレーター 荷物を麻薬取締部門に運び、さらに調べます。

３９：５２ おもちゃの積み木。

３９：５５ そしてドミノ。

４０：００ どちらにもコカインが隠されています。

４０：０２ Ｐメンデス [コカインの陽性反応です。]

４０：０９※尺足し ＰメンデスＯＮ [子供向けの積み木の中にコカインが隠されています。ドミノの方も細工されています。ドミノの中に違法薬物が入った袋が隠されているようです。見た目からすると、中身はおそらくコカインでしょう。]

４０：２７ ナレーター 荷物の中から、さらにある物が見つかりました。

４０：３１※英語被せ ＰメンデスＯＮ [「おじさんへ」と書かれた手紙も入っていました。

 荷物は送り主のおじ宛てのようです。「おじさんと家族の楽しい一日を遠くから願っています。」]

４０：４３ ナレーター このような手紙にはさまざまな意味があります。

４０：４６ 隠された意味を読み解けるかどうかは取調官次第。

４０：５１※英語被せ Ｐメンデス [これらは何かのお祝いの品として甥っ子たちがおじに送った物のように見えます。甥からのプレゼントですね。受け取ったおじはこれで楽しむわけです。]

４１：０４ ナレーター 積み木とドミノはグラスファイバーでできており、

４１：０８ 通常の物と違い中は空洞です。

４１：１２ 中から出てきたのはコカイン入りの５５個の袋でした。

４１：１８※尺足し Ｐメンデス [Ｘ線スキャナーがなければ密度がおかしいことに気付けませんでした。本物そっくりの精巧な作りなので、もしかしたら検査をすり抜けていた可能性もあります。]

４１：３１※尺足し ＰメンデスＯＮ [積み木を壊したら、ひとつひとつに違法薬物が隠されていました。ドミノもです。全部に薬物が入っていました。

ペルー国家警察

麻薬取締官

４１：４０ Ｐメンデス [薬物の重さをはかります]

４１：４４ [薬物は全部で０．６２０キログラムです。]

４１：４９ ナレーター 取締官は、また薬物密売を阻止しました。

４１：５４ この案件は検察に送られます。

４１：５８ そして捜査の焦点は密売の首謀者の解明に移ります。

 　　　（Ｍ）

４２：２６ グアルダミノ Ｂ パスポートを。麻薬取締官です。

４２：２９ アルサモラＯＮ [ホルヘ・チャベス国際空港での薬物密売との戦いは３０年以上前に始まりました。

マリオ･アルサモラ･

バリェホ

ペルー国家警察 麻薬取締局

４２：３６※尺足し [それ以来、荷物の中に薬物を隠すあらゆる手口を見てきたのです。

４２：４５ [密売組織は必要とあらばどんな物でも利用します。

４２：５１※４０：０９ Ｐメンデス [中に違法薬物が入った袋が隠されているようです。見た目からすると、おそらくコカインでしょう。]

４３：００※２８：３３ アズリン [いいですか。この色は薬物がある証拠です。]

４３：０５※英語被せ アルサモラＯＮ [荷物検査をすり抜けるため組織は弱い人々を利用するのです。

４３：１０※２２：３５ メキシコ人女 誰にも頼れない。ひとりだもの。]

４３：１３※２２：３９ 私には夫も子供もいない。

 　　　（Ｍ）

４３：１９※英語被せ ギサドＯＮ [我々のチームは空港のすべての区域で任務に当たっています。

ジョバンニ･ギサド･

スロアガ

ペルー税務監督庁 税関局

４３：２５※２７：４６ アズリン [違法な物は入っていますか？]

４３：２８ [違法な物は入っていますか？]

４３：３０※英語被せ アルサモラＯＮ [取締官たちは薬物の運び屋を見つける第六感が発達しているのです。]（※途中ＯＮ）

４３：３７ [さまざまな密輸の手口に関する知識よりも役に立つのは、その感です。

４３：４４※０８：５９ ゲバラ Ｂ ボタンを外して。

４３：４７※尺足し アルサモラＯＮ [薬物を見つけ出すには、取締官たちのそういった感が必要不可欠。

４３：５２※０９：２９ ゲバラ [中には何が入ってます？]

４３：５４※０９：３５ エクアドル人男 [衣類だ。]

４４：００※１０：５８

繰り返し ゲバラ [陽性反応です。陽性反応です。]

４４：０５※尺足し アルサモラＯＮ [スーツケースを改造して薬物を仕込んだあの手口は巧妙でした。密売組織が十分な時間をかけて準備したのでしょう。

４４：１４※１３：１１ アランダ 薬物は内部の構造の、この部分にあるようだ。素材はグラスファイバー。

４４：２０※１３：２４ [ええ。コカインを取り出すには全部、取っ払ってしまわないと。]

４４：２４ アルサモラＯＮ [考えられる隠し場所と手口を調べつくします。]

４４：２９※４０：０９ ＰメンデスＯＮ [子供向けの積み木の中にコカインが隠されています。]

４４：３４※尺足し アルサモラＯＮ [薬物の形状を変え、プラスチックの板のように加工してスーツケースの一部に見えるよう取り付けている場合もある。]

４４：４２※１４：２１ アズリン [普通のスーツケースならありえない。

４４：４５ アルサモラＯＮ [つまり、それだけさまざまな手口があるのです。

４４：５１※３２：４２ アランダ [これはオムツだ。]

４４：５２※３３：０６ イタリア人男 [スーツケースは僕のじゃない。すり替えられたんだ。

４４：５８ アルサモラＯＮ [２０１６年にホルヘ・チャベス国際空港で、ペルー国家警察が押収したコカインは、およそ５０９キログラムにも及びます。

４５：１１※２２：２９

編集 メキシコ人女 それがあなたの仕事。どうしようもない。]

４５：１４ アルサモラＯＮ [壮大な戦いです。

４５：１６※１７：１８ エクアドル人男 [一体どこで荷物に紛れ込んだのか。]

４５：１９※２９：１８ アズリン Ｂ あなたを逮捕します。分かりますね？]

 　　　（Ｍ）

４５：２７ アルサモラＯＮ 我々は世界中の人々の健康を守るため、薬物を徹底的に取り締まります。

暗転 （終わり）